

大井川鐵道 × J R 西日本梅小路運転区

講演会 S L 動態保存の取組み

～あの魅力を今に伝えるための日々の奮闘～

京都鉄道博物館では、23両の蒸気機関車(S L)を収蔵・展示し、S Lの運行も行っています。このたび、生涯学習の一環として、S Lで有名な大井川鐵道の整備責任者の方をお招きし、梅小路運転区とともにS L運行のためにいかに取り組んでいるかという内容の講演会を行います。学びの秋に、ぜひ京都鉄道博物館にお越しください。

平成29年9月23日(土・祝)

14:00～16:00 開場13:30

京都鉄道博物館本館3階ホールにて

参加無料(入館料別途必要)



プログラム

1. 大井川鐵道株式会社 鉄道部長 石川寛之氏

「蒸気機関車動態保存40年の軌跡」

運転技術の継承、運転を支える膨大な部品調達、
毎朝欠かせない点検(出区点検の動画放映)など

2. J R 西日本梅小路運転区 総括助役 長澤浩一氏

「D51形200号機の本線運転復活に向けた取組み」

D51形200号機が本線を走るまでのエピソード、整備の勘どころなど

3. 質疑応答

パネルディスカッション形式で、会場の皆様の素朴な疑問にお答えします。



こちらも注目! 9/16から11/26まで



アクセス

京都駅から徒歩20分、もしくはバス約10分

駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください

詳しくはホームページをご覧ください